



### 4月6日協同労働推進議員連盟設立総会開催



協同労働推進議員連盟総会で挨拶する WNJ 藤井代表

党派を超えて73名の議員が集まり、協同労働推進議員連盟が発足。「労働者協同組合法」2022年の施行に向け、動き始めました。

城内副代表は、「立ち上がる組合に対して、税制や補助金制度についても国、地方自治体を含め、しっかりと議論していきたい」と挨拶。篠原共同代表から「2年後の施行に向けて、優良事例を示していただきたい。」と送られたメールには、身の引き締まる思いでした。来賓の飯泉嘉門徳島県知事(全国知事会会長)は、「新たな事業をおこし、それに従事することで、地方創生の第2幕に貢献することができる。」また中山泰京丹後市長は、「この法は、地方創生の質を変えるものだと思う。人口減少、高齢化、限界集落の地域にとって、救世主となり、住民が地域を救うための法律になる。」と大きな期待を述べられました。

また議連の総会に先立ち、実務者会議が1月末に行われ、その場では「組織変更や新規取得に関する情報をできるだけ早く提示してもらうこと」「手続きの簡便化」「登記にかかる費用の軽減」「決算報告の簡便化」等を厚労省へ要望しました。

(WNJ運営委員 井上浩子【神奈川県】)

福祉のワーカーズも誕生しました。送迎、家事支援などのサービスを提供する「サポーターベリ」は地域に必要な事業だから必ず継続させるという想いで立ち上げました。買い物難民への支援として移動販売を行う「しずく」も地域の課題解決のため動き出しました。

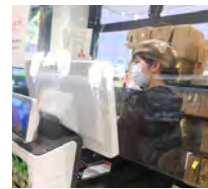
2021年3月には、新たに子育て支援を担う「ふらっと」が設立され連合会は現在48団体となりました。2021年度は更に中間支援機能の強化を図り、目標に向かって前進していきます。(WNJ運営委員 加島厚子【埼玉県】)

2020年3月、埼玉初のデポ(浦和)開設に伴いデポフローワーワーカーズ「つきうさぎ」が設立され、組織運営や感染症対策などの課題と向き合いながら活動を続けて1周年を迎えました。

2021年4月には2つ目のデポ(所沢)フローワーワーカーズ「あした場」が設立され5月のオープンに向けて準備をしています。そして6月には越谷で3つ目のデポ(フローワーワーカーズ)が誕生する予定です。



埼玉1号店は浦和駅より徒歩4分。「つきうさぎ」の名前の由来となった調(つきのみや)神社の向いです。感染症対策を徹底して活動しています。



## 50のワーカーズが集う連合会におけるワーカーズ・コレクティブの社会化を進める

2020年度、埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会はワーカーズ・コレクティブの社会化という方針のもと活動。新型コロナウイルス感染症拡大による影響があるなか、コロナに負けず地域の人々のニーズに応える5つのワーカーズの設立がありました。

## 「ワーカーズ・コレクティブ研究会」報告

2020年11月～2021年3月の間、東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合構成メンバーの「一般社団法人 ワーカーズ・コレクティブぷろぼの工房」主催で、5回連続講座「ワーカーズ・コレクティブ研究会」がおこなわれた。1982年ワーカーズ・コレクティブが初めて誕生してから、その成り立ち、経過、法制化の動き、海外の状況など多岐に渡るテーマで話し合う企画となりました。

最終回第5回研究会には愛知、千葉、埼玉、神奈川、東京からワーカーズ・コレクティブメンバーやワーカーズ・コレクティブに興味ある方々が参加し、意見交換をおこなう場となりました。

①新たなワーカーズづくり②生活クラブとの連携の強化③食のワーカーズの継続に向けて、の3つのテーマに絞り、率直な意見交換をおこないました。ワーカーズ・コレクティブは、この現状で生き残れるのかという、問いかけを口火に、新たなワーカーズ・コレクティブを数多く作っている事例や起業講座、生活クラブ生協政策により、新たなワーカーズ・コレクティブづくりが進んでいる事例報告がありました。見えてきたのは、都・県単位のワーカーズ連合会としての伴走支援の課題と事業継続のアドバイスをできる体制づくりが遅れていることでした。

生活クラブ生協との戦略的な運動推進がキーワード。

① ② ③の課題を貫く具体的な活動にしていかなければならない。各地域のワーカーズの状況も分かり、ヒントも得ました。食のワーカーズ・コレクティブの課題も共通課題。人材難は慢性的であり高齢化と重なっています。業務受託以外の食の事業所が大変なことの課題も共通。このような自由な意見交換、研究の場の必要性があると思われた最終回でした。

(WNJ運営委員 和田安希代【東京】)

第1回「ワーカーズ・コレクティブとは？」

～誕生から現状までの基本

第2回「労働者協同組合法案とは」

～ワーカーズ・コレクティブ運動として求める法制度

第3回「協同組合と社会的連帯経済」

～協同の力で社会を変えるスペインの実践紹介

第4回「東京で最初のワーカーズ・コレクティブ誕生と連合組織化について」

第5回 意見交換



## 一人の「ワーカーズ・コレクティブ作りたい！」から 滋賀県で「ワーカーズ・コレクティブ創出」への支援がスタート

滋賀県では、初めてのワーカーズ・コレクティブ作りです。地域に必要な道具を生み出し、暮らしやすいまちづくりのためのワーカーズ・コレクティブ運動。その運動に参加する主体の形成に向けてWNJは生活クラブ生協（滋賀）と連携し、支援していきます。

生活クラブ生協（滋賀）は以下の3点を方針化する予定です

- ・地域づくりとして、ワーカーズ・コレクティブを地域に創出していく。
- ・ワーカーズ・コレクティブの設立、運営は単協として取り組む、まずは支援していく。
- ・ワーカーズ・コレクティブと共に地域づくりに取り組む。

「忘れない 3.11～現地に立って考えよう～」

## 震災を風化させない オンライン 被災地交流報告



南三陸 ホテル観洋 HPより

東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合では、東日本大震災後、毎年宮城や福島への訪問を重ねてきました。2020年はコロナ禍で訪問を断念せざるを得ず、これまで交流を重ねてきた方々とのオンラインでの交流会となりました。5回目は「語り部バス」を運行し、震災を風化させない努力をされているホテル観洋の阿部憲子さんとの交流でした。

全面オーシャンビューのガラス窓の外が、刻々と荒れ狂う光景に変化する様はまさに恐怖しか感じなかったでしょう。泣いている暇もなくホテルのリーダーの女将は分かりやすいメッセージを出し、「優先順位を決め、負の連鎖は広げない」「ゆずり合いの精神で最善の行動を考える」初期対応の大切さは、中越地震の学習会が役立ち、学びの蓄積の大きさを実感されたとのこと。常に地域の情報を集めて、ニーズを探り地元の人々の声を聞きながらホテル経営してきた女将さんだからこそ、具体的な困りごとに対応できたのでしょう。



南三陸 ホテル観洋 女将 阿部憲子さん

先代の創業者が「ホテルは安全第一」と硬い岩盤に土台を建て、機械室を3階に設置したことで、有事の際の避難場所となり、当時の被災者の命綱となりました。

私たちは震災後に少しでも元気になっていただきたいと、毎年訪問を重ねてきましたが、反対にいつもこちらが元気と事業や活動のヒントをいただきました。

今回も「歩みを止めない」「あきらめない」震災とコロナ禍という2つの酷難を乗り越える強い心構えの言葉をいただきました。私達も「これからもずっと忘れない。そして私たちは見続けています」「みんなが語り部」を実践し続けようと思いました。

(WNJ 運営委員 土田さち子【東京】)

## 第15回WNJ全国会議は「神奈川」で開催します

テーマ：ワーカーズ・コレクティブ誕生40年

～孤立・分断を協同の力でつなぎ持続可能な地域社会をつくらう～

基調講演には、2020年に『人新世の「資本主義」』を出版された、斎藤浩平さんをお迎えし、今、私たちはどのような世の中に暮らしていて、今後何が必要かを学びます。

日時：2022年2月19日（土）午後 分科会

2022年2月20日（日）午後 分科会報告と基調講演

場所：かながわ労働プラザ（zoom 併用またはオンラインのみ）

日本で第1号のワーカーズ・コレクティブが誕生したのは1982年。場所は神奈川県横浜市でした。それから40年。全国会議を誕生の地「神奈川」で行います。

2020年当初から拡大した新型コロナウイルス感染症の収束への道筋はまだ見えていません。これまで進行してきた孤立や分断といった社会の課題は、コロナ禍でますます浮き彫りとなっています。経済優先の社会の在り方に疑問を持ち、転換の時だという声も大きくなっています。奇しくも2020年12月に成立した労働者協同組合法が、2022年12月までに施行されます。

いろいろな意味で節目の年に行う今回の全国会議。40年間、地域課題の解決に向けて様々な実践を積み重ねてきたワーカーズ・コレクティブの運動と事業の実践報告と課題の共有を通じて、今後の展望を皆さんで話し合います！

\*詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

## 「Information」

### 開催決定！

「労働者協同組合法」施行に向けたフォーラムを開催します。

日時：8月22日（日）

主催：WNJ、生活クラブ連合会共催

パネラーは、多様なワーカーズ・コレクティブの現場から参加。活用に向けた可能性と課題、「労働者協同組合」そして「ワーカーズ・コレクティブ」の今後に向けた内容となります。

どうぞ期待。（詳細は決定次第お知らせします）

## 冊子販売のお知らせ

ガイドブック購入をご希望の方は、[info@wnj.gr.jp](mailto:info@wnj.gr.jp)へメールでお申込みください。

労働者協同組合法をやさしく解説！

労働者協同組合法ガイドブック  
—持続可能な地域社会をめざして—

2020年12月に成立した労働者協同組合法の「概要・ワーカーズ・コレクティブが法人格を求めてきたわけ、今後の展望」を分かりやすく解説しています。これまでワーカーズ・コレクティブの調査研究にも尽力いただいている田中夏子さんの寄稿も掲載しています。



編集：ワーカーズ・コレクティブ ネットワークジャパン  
発行：一般社団法人 市民セクター政策機構  
A5判 64頁 頒価500円（税込）